TOSHIBA Leading Innovation >>>



- 電源を入れたあと、画面が表示されるまでに少し時間がかかりますが、そのままお待ちください。 **本機の操作で「わからない」「困った!」そんなときは**…
- 「困ったときは」取扱説明書<mark>218</mark>了、「総合さくいん・用語解説」取扱説明書<mark>246</mark>了をご覧ください。
- 🖡 必ず最初に取扱説明書の「安全上のご注意」 <mark>16</mark>3 ~ <mark>19</mark>3 をご覧ください。
- 🖡 本書ではネットdeナビ/宅外配信の「接続」「設定」「操作」などについて説明しています。
- このたびは東芝ブルーレイディスクレコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。 お求めのブルーレイディスクレコーダーを正しく使っていただくために、お使いになる前にこの「取扱説明書」を よくお読みください。 お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。

はじめに もくじ

はじめに

ネット de ナビについて	3
ネット de ナビでできること	З
宅外配信について	4
宅外配信でできること	4
宅外配信する前に	4

2

5

14

20

接続・設定

ネットワークとつなぐ	5
LAN ケーブルを使って接続する	5
無線 LAN で接続する	5
本機を設定する	9
	9
ネットワーク連携設定	13

ネット de ナビ編

ネット de ナビを設定する	14
パソコンの設定をする	14
ネット de ナビを起動する	15
メインメニューについて	15
ネット de ナビ設定を行う	16
ネット de ナビ設定	16
パソコンを使って録画予約する	.17
e メールで録画予約する	18

宅外配信編

宅外配信の設定をする	20
スマートフォンやタブレットなどを本機に登録する (ペアリング)	20
宅外配信リストを確認する	20
登録機器を全削除する	20
外出先から番組を見る	21

ネットdeナビについて

「ネットdeナビ」とは、パソコンのWeb画面で本機の操作や設定などができる機能です。 本機では、パソコンから「録画予約」と「録画予約の変更」、「録画予約の確認」ができます。ブロードバンド常時接続の環境で あれば、eメールで外出先などから録画予約をすることもできます。

ネットdeナビでできること





はじめに 宅外配信について

宅外配信とは、自宅の宅外配信対応機器で録画しておいた番組を、スマートフォンやタブレットなどに宅外配信対応アプリに よりインターネットを介して外出先からでも視聴することができる機能のことです。 なお、本機で可能な宅外配信は通常配信、変換配信、ライブ配信となります。

宅外配信でできること



宅外配信する前に



用語解説

宅内配信:本機と同一ホームネットワークに接続してある端末機器への配信のことです。
 通常配信:配信先に対して元の番組の解像度のまま配信することです。
 変換配信:配信先からの再生解像度の要求に合わせて番組の解像度を変えて配信することです。
 ライブ配信:放送中の番組を配信することです。



● 宅外からの持ち出し用番組のダウンロードはできません。

^{接続・設定} ネットワークとつなぐ

用途やお客様のネットワーク環境によって、接続や設定方法が異なります。下図を確認しながら接続や設定をしてください。

eメールでの録画予約および宅外配信は、ブローバンド常時接続環境が必要です。

LANケーブルを使って接続する

ブロードバンド常時接続環境でつなぐとき



無線LANで接続する

DBR-Z620の場合、無線LANを内蔵していますので、東芝の無線LANアダプターを使わずにネットワークに接続できます。 DBR-Z610の場合、東芝の無線LANアダプターを使うと無線LANでネットワークに接続できます。 ● ブロードバンド常時接続環境があれば、上図のすべての機能を使うことができます。



接続・設定

接続・設定 ネットワークとつなぐ・っづき

ネットワーク接続環境

- 動作環境は、予告なく変更される場合があります。また、 すべての動作を保証するものではありません。
- 本機に関する最新情報は、当社ホームページでご確認 ください。

http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/

• 本機は、公衆無線LAN接続には対応していません。

ネットdeナビ機能に必要な動作環境

パソコン

DOS/V互換パソコンまたはMacintoshコンピュータ (LANコネクターが必要)(市販品)

OS: Windows[®] Vista/7/8/8.1(日本語版) Mac OS X(10.8.2)(日本語版) 上記のOS以外の環境での動作は保証していません。 カラーモニター: 16ビットカラー以上、 800×600ドット以上 必要なデバイス: LANポート (100Base-TX/10Base-T)

WWWブラウザ

Windows [®] Vistaの場合:	Internet Explorer 7.0/8.0
Windows [®] 7の場合:	Internet Explorer 8.0
Windows [®] 8の場合:	Internet Explorer 8.1
Windows [®] 8.1の場合:	Internet Explorer 11
Mac OS X (10.8.2)の場合:	Safari 6.0.2

上記以降のバージョンについては、すべての動作を保証する ものではありません。

ネットdeナビの機能を使うには、パソコンにJava VM Ver.1.5 (Mac OS Xは1.4.2)がインストールされている 必要があります。最新のJava VMを入手するには、米国 Oracle Corporationのhttp://java.com/ja/の サイト でご確認ください。

ネットdeナビ機能の「メール録画予約機能」および宅外配 信機能をご使用になる場合には、以下の環境が必要です。

- ブロードバンド常時接続環境
- 設置場所からパソコンで送受信可能なeメールアカウント (POPサーバーおよびSMTPサーバーを使用したサービス) (「メール録画予約機能」使用時)
- ハブ機能を持ったブロードバンドルーター(DHCP機能 搭載を推奨)
- ・ 無線LANアダプター(別売:D-WL1)と無線LANルーター (無線LAN接続の場合)

用語と商標について

- Microsoft、Windows、Internet Explorerは米国マイクロ ソフト社の米国およびその他の国における登録商標また は商標です。
- Windows[®] Vista... Microsoft[®] Vista operating system日本語版
- Windows[®] 7...... Microsoft[®] Windows[®] 7 operating system日本語版
- Windows[®] 8...... Microsoft[®] Windows[®] 8 operating system日本語版
- Windows[®] 8.1...... Microsoft[®] Windows[®] 8.1 operating system日本語版
- Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。
- Macintosh、Mac、Safariは、米国および他の国々で登録 されたApple Inc.の商標です。
- 本書に掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標および 登録商標として使用している場合があります。
- DLNA[®]およびDLNA CERTIFIED™はDigital Living Network Alliance[®]の商標です。

制限事項

- ネットdeナビ機能は、本機をネットワークにつなぎ、
 本機が動作状態のときにだけ使用できます。(ネットde ナビ機能の電源「切」時でのメール予約確認機能は除く。)
- 「録画予約」を設定した場合を除き、ネットdeナビ機能で 本機側の電源を「入」にできません。
- 動作環境にすべて合致していても正常に動作しない場合や、何らかの不具合が発生することがあります。すべての動作を保証するものではありません。
- 本機の通信機能は、米国電気電子技術協会IEEE802.3に
 準拠しています。
- 本機の通信状態、またはネットdeナビ機能で本機とパソ コン間の通信状態によっては、表示が遅くなったり、表示 や通信にエラーが発生したりする場合があります。
- プロバイダー(インターネット接続事業者)側の設定や制限によっては、本機能の一部が使用できない場合があります。
- 電話通信事業者およびプロバイダーとの契約費用および通信
 に使用される通信費用は、お客様ご自身でご負担ください。
- プロバイダー指定の回線接続機器(ADSLモデムなど)に、 100Base-TX/10Base-TのLANポートがない場合は 接続できません。
- ADSLでご利用いただくには、ADSLモデムが必要です。 通信事業者やプロバイダーが採用している接続の方式や 契約の約款などによっては、本製品をご利用いただけない 場合や同時接続する台数に制限や条件がある場合があり ます。(契約が1台に制限される場合、すでに接続されて いるパソコンがあると、本機を2台目として接続する ことが認められていないことがあります。)
- プロバイダーによっては、ルーターの使用を禁止あるい は制限している場合があります。詳しくはご契約のプロ バイダーにお問い合わせください。
- ハブやルーターを利用してブロードバンド常時接続のパソ コンと接続する場合は、カテゴリ5(CAT5)と表示された 規格以上のLANケーブル(ストレート)をご使用ください。
- 直接本機とパソコンを接続する場合は、市販のLANケー ブル(ストレートまたはクロス)をご使用ください。
- セキュリティソフトウェア自体やその設定によっては、
 本機能の一部が使用できない場合があります。
- 利用制限のされていない無線LANネットワークには接続しないでください。接続すると不正アクセスとみなされるおそれがあります。
- 本機とハブやルーターとの接続には別途、市販のLAN ケーブル(ストレート)をご用意ください。
- 「メール録画予約機能」をご利用になるには、POP3また はAPOPに対応したご家庭から接続可能なeメールの アカウントが別途必要です。携帯電話などのメールアド レスのように、ご家庭のパソコンからアクセスできない eメールのアカウントはご利用になれません。

- 本機がネットワーク経由でインターネットサービスプロ バイダーのメールサーバーにアクセスできるよう、常時 接続されている必要があります。
- 「メール録画予約機能」を利用する場合、パソコンの電源 を入れておく必要はありません。
- パソコンの設定は、メールのコピーを一定期間メール サーバーに保存する設定にしてください。メールを受信 したときサーバーにコピーを残さず自動削除する設定で すと、本機で予約メールを受信できないことがあります。
- 携帯電話からのメール予約には、インターネットメール を使用してください。ショートメールのような携帯電話 間だけのメール機能では使用できません。
- ポータルサイトのwebメール(POP3対応していない) はメール予約の設定には使用できません。(録画予約完了 通知のアドレスには設定できます。)
- 宅外配信機能を利用する場合、本機をFTTH(光ファイ バー)回線などでブロードバンド常時接続環境につなぐ 必要があります。ブロードバンド常時接続環境につなぐ には、プロバイダーおよび回線事業者と別途ご契約 (有料)する必要があります。詳しくは、プロバイダー または回線事業者にお問い合わせください。(プロバイダー または回線事業者が採用している接続の方式や契約の 約款などによっては、ご利用いただけない場合があります。)

免責事項

- 本機機能によって接続した機器に通信障害などの不具合が生じた場合の結果について、当社は一切の責任を負いません。
- お客様の居住環境が、ブロードバンド常時接続できない 場合、当社は一切責任を負いません。
- 火災、地震、雷など自然災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用によって生じた障害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本機能の使用または使用不能から生ずる付随的な障害 (事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化・消失、 インターネット契約料金・通信費用の損失など)に関して、 当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書および本書の記載内容を守らないことによって
 生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 接続した機器、使用されるソフトウェアとの組み合わせによる誤動作や、ハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本機能を使用中、万一何らかの不具合によって、録画・ 録音・編集されなかった場合の内容の補償および付随的 な損害(事業利益の損失、事業の中断など)に対して、当社 は一切の責任を負いません。
- インターネットを使用して提供されるサービスは、予告なく一時停止したり、サービス自体が終了されたりする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

##·設定 ネットワークとつなぐ・っづき

すでにブロードバンド常時接続環境をお持ちの場合は

- 次のことをご確認ください。

 回線事業者やプロバイダーとの契約内容と事項

 必要な機器の準備
 - ADSLモデムやブロードバンドルーターなどの接続と 設定
- 回線の種類や回線事業者、プロバイダーにより、必要な 機器と接続方法が異なります。
 ADSLモデムやブロードバンドルーター、ハブ、スプリッ ター、ケーブルは、回線事業者やプロバイダーが指定する 製品をお使いください。
- お使いのモデムやブロードバンドルーター、ハブに付属の取扱説明書もあわせてお読みください。
- 本機では、ブロードバンドルーターやブロードバンドルー ター機能付きADSLモデムなどの設定はできません。
 パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- ADSL回線をご利用の場合は
 - ーブリッジ型ADSLモデムをお使いの場合は、ブロード バンドルーター(市販)が必要です。
 - ---USB接続のADSLモデムなどをお使いの場合は、 ADSL事業者にご相談ください。
 - 一プロバイダーや回事線業者、モデム、ブロードバンド ルーターなどの組み合わせによっては、本機と接続でき ない場合や追加契約などが必要になる場合があります。
 - ーADSLモデムについてご不明な点は、ご利用のADSL 事業者やプロバイダーにお問い合わせください。
 - -ADSLの接続については専門知識が必要なため、 ADSL事業者にお問い合わせください。
- FTTH(光ファイバー)回線をご利用の場合は
- 一接続方法などご不明な点については、プロバイダーや

 回線事業者へお問い合わせください。

ブロードバンド常時接続環境をお持ちでない場合は

プロバイダーおよび回線事業者と別途ご契約(有料)する 必要があります。詳しくは、プロバイダーまたは回線事業者 にお問い合わせください。

● LANケーブルは、カテゴリ5以上対応のストレートケーブルをご使用ください。 ● LAN接続後にテレビの映りが悪くなったときは、LANケーブルと同軸ケーブルを離してみてください。 ● ブロードバンドルーターなどの設定で本機のMACアドレスが必要な場合は、WWCFを押して、【設定】→【本体設定】

➡【ネットワーク設定】→【ネットワークステータス表示】 画面で確認できます。

お知らで

本機を設定する

ネットワーク接続設定

ネットワーク機能を利用するためには、あらかじめインターネットサービスプロバイダーなどとの契約と、ブロードバンド 常時接続の環境に本機をつなぐことが必要です。

● 本機とDLNA対応機器などを直接LANケーブルで接続する場合は、インターネットサービスプロバイダーの契約は不要です。

1 ひとして、▲·▼· ◀· ▶ で【設定】 → 【本体設定】を選んで 響 を押す

- 2 ▲・▼・ ◀・▶ で 【ネットワーク設定】 → 【ネットワーク接続設定】を選んで、鍵を押す
- 3 ▲·▼で【有線LAN】または【無線LAN】を 選んで 認 を押す

無線LANで接続しているときは

【無線LAN】を選んで、「【無線LAN】を設定する」 11*3*の手順 **3**へ進んでください。

LANケーブルで接続しているときは

【有線LAN】を選んで、▲・▼で【インターネットに 接続する】または【本機とTVなどの機器をLANケー ブルで直接つなぐ】を選んでのを押してから、以下 の設定を行ってください。

- 【インターネットに接続する】を選んだときは、 ブロードバンド常時接続環境でつなぐ必要が あります。詳しくは、57をご覧ください。
- 【本機とTVなどの機器をLANケーブルで直接つなぐ】 を選んだときは、本機と機器をLANケーブルで 直接つなぐ必要があります。詳しくは、53を ご覧ください。
- 自動設定:本ページ「【有線LAN】を自動で設定する」 の手順**1**へ進んでください。
- 手動設定:【手動設定】を選ぶと、各項目が表示されます。画面に従って、各項目を設定してください。103

- 【有線LAN】と【無線LAN】は同時に利用できま せん。
- LANケーブルで接続して【ネットワーク接続設定】 の各設定を【手動設定】で変更した際は、必ず接続 テストを行ってください。

【有線LAN】を自動で設定する

【ネットワーク接続設定】の各項目を自動で設定し、接続 テストを行います。また、既に設定済の場合は、自動設定で 取得された値に設定値が更新されます。(プロキシの設定 はクリアされます。)

▲·▼で【自動設定】を選んで [∞]を押す



- 自動的に各項目が設定され、有線LANの設定が 完了します。
- 確認画面が表示されるので、
 た押してください。
- 設定が終わったら、
 終7
 を押してください。

^{繊・設定} 本機を設定する・っづき



[無線LAN]を設定する

- DBR-Z610の場合、本機(背面)に接続する無線 LANアダプターは、東芝の無線LANアダプター(別売: D-WL1)をお使いください。
- 無線LANをお使いになるときは、セキュリティなどで暗 号化してお使いください。暗号化していないと、第三者 に不正アクセスされ情報漏えいのおそれがあります。
- 無線LANネットワークのセキュリティを設定して いない場合、以下の機能はお使いになれません。
 - eメールでの録画予約、ネットdeレック、ネットde サーバーHD、ネットワーク連携
- 無線LANネットワークのセキュリティレベルが低い 場合(WEP)、eメールでの録画予約機能はお使いに なれません。

<u>ひいこ</u>を押して、▲·▼· ◀· ▶ で【設定】 ➡ 【本体設定】を選んで疑認を押す

2 ▲·▼· ◀·▶で【ネットワーク設定】 ➡ 【ネットワーク接続設定】 ➡【無線LAN】 を選んで 疑 を押す

▲・▼で設定方法を選んで、鍵を押す



文字入力のしかた)取扱説明書120

【無線LAN自動検出】

本機が利用可能な無線LANアクセスポイントを検 出して、設定します。

- 検出された無線LANアクセスポイントから、
 本機の接続先を▲・▼で選んで @ を押す
- 2 セキュリティキーを入力して、
 確認画面が表示されるので、
 ▲・▼で【次へ】
 を選んで
 を押してください。

3 設定モードを選ぶ

【自動設定】を選んだときは

【ネットワーク接続設定】の各項目を自動で設定し、接続テストを開始します。接続テストが終わると確認画面が表示されるのでのを押してください。

【手動設定】を選んだときは

IPアドレス、DNS-IP、プロキシを設定してください。詳しくは、「【有線LAN】を手動で設定する」 107 をご覧ください。

【手動接続設定】 各項目を手動で設定します。 SSIDを入力して、縁を押す 2 ▲·▼でセキュリティを選んで を押す 3 セキュリティキーを入力して、 暴 を押す • 確認画面が表示されるので、▲・▼で【次へ】を 選んで、たを押してください。 4 設定モードを選ぶ 【自動設定】を選んだときは 【ネットワーク接続設定】の各項目を自動で設定し、 接続テストを開始します。接続テストが終わる と確認画面が表示されるので、こを押してくだ さい。 【手動設定】を選んだときは IPアドレス、DNS-IP、プロキシを設定してくだ さい。詳しくは、「【有線LAN】を手動で設定する| **10**3 をご覧ください。 【かんたん接続設定(WPS)】 プッシュボタン方式またはPINコード方式でかん たんに無線LANを設定できます。 ▲·▼で【プッシュボタン方式(PBC)】または 【PINコード方式】を選んで を押す 【プッシュボタン方式(PBC)】を選んだときは 画面の指示に従って、無線LANアクセスポイント のWPSボタンを押す 自動的に各項目が設定され、無線LANの設定が 完了します。 確認画面が表示されるので、 た押してくだ さい。 【PINコード方式】を選んだときは ↓ 検出された無線LANアクセスポイントか ら、本機の接続先を▲・▼で選んで∞を 押す 2表示されたPINコードを無線LANアクセス ポイントやパソコンに入力する 表記した無線LAVアクセスポイント (この数字をアクセスポイントに入力する)

- 自動的に各項目が設定され、無線LANの 設定が完了します。
- 確認画面が表示されるので、

 を押して
 ください。

設定が終わったら、
 を押してください。

^{接続・設定} 本機を設定する・っづき

6757 ● 2.4GHz帯の機器(電子レンジなど)をお使いの

- 2.4G F2協の検器(電子レククなど)をお使いの 場合、無線LANの通信が途切れることがあります。
- 5GHz帯に対応した無線LANルーター(アクセス ポイント)をお使いの場合は、5GHz帯でのご使用 をおすすめします。
- 無線LANの通信状態が良くない場合、無線LAN ルーター(アクセスポイント)の位置などを変更 すると、通信状態が改善されることがあります。
- すべての無線LANルーター(アクセスポイント) での接続を保証するものではありません。

LANケーブルで直接つなぐ

本機と接続する機器をLANケーブルで直接つなぐときは、 「かっ」を押してから、【設定】→【本体設定】→【ネットワーク 設定】→【ネットワーク接続設定】→【有線LAN】→【本機と TVなどの機器をLANケーブルで直接つなぐ】→【自動設定】 を選び

を選び

を運してください。

確認画面が表示されるので、
 定を押してください。

自動設定で接続に成功しなかった場合は、【本機とTVなどの 機器をLANケーブルで直接つなぐ】→【手動設定】を選んで 【IPアドレス取得方法】と【DNS-IP取得方法】を【手動】にし てから、以下の項目を設定してください

本機のネットワーク設定

項目	設定内容
IPアドレス	192.168.1.15
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.1.1
プライマリDNS	192.168.1.1

接続する機器のネットワーク設定

項目	設定内容
IPアドレス	192.168.1.20
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.1.1
プライマリDNS	192.168.1.1

ネットワーク連携設定

ネットワークを利用した連携機能を使うための設定をします。

● これらの機能を使用するには、「ネットワーク接続設定」
● そのためのです。



2 ▲·▼·◀·▶で【ネットワーク設定】 → 【ネットワーク連携設定】を選んで 愛を 押す

ネットワーク連携利用設定

ネットdeナビ機能やレグザリンク連携機能を利用するか、 しないかを設定します。

- ▲·▼で【ネットワーク連携利用設定】を選んで
 を押す
- 2 ▲・▼で希望の設定を選んで 📾 を押す



- I用する: サーバー機能を利用します。また、利用中 に本機の電源を「切」にしても、番組を配信 できます。
- 利用しない:サーバー機能を利用しません。

設定が終わったら、
 を押してください。

- ●【利用する】に設定すると、【待機設定】が【通常待機】 になります。
 - ●【待機設定】を【省エネ待機】に設定すると、 【ネットワーク連携利用設定】は自動的に【利用 しない】に設定されます。

ネットワーク連携接続設定

ネットdeナビや一部の対応アプリから接続するための設定をします。

- ▲·▼で【ネットワーク連携接続設定】を選んで 響
 を押す
- 2▲·▼で各項目を選んで を押す

8 それぞれの項目を設定する



^{ネット@ナビ編} ネットdeナビを設定する

パソコンの設定をする

ネットdeナビを使うパソコン側の設定は、OSの種類によって異なりますので、詳しくはパソコンに付属の取扱説明書をお読み ください。以下は、Windows[®] 7を例に説明しています。ネットdeナビからもメール録画予約機能の設定ができます。 ● eメールで録画予約したいときは、ネットdeナビを設定したあとに、「メール録画予約機能」を設定してください。163

パソコンの設定をする(ブロードバンド常時接続している場合)

ブロードバンド常時接続しているパソコンと本機を接続した場合は、パソコン側の設定は必要ありません。 「ネットdeナビ設定」に進みます。163

パソコンの設定をする(パソコンを直接接続している場合)

あらかじめ、パソコンで以下の設定をしてください。

①「コントロールパネル」⇒「ネットワークとインターネット」⇒「ネットワークと共有センター」⇒「アダプターの 設定の変更」⇒「ローカルエリア接続」の「プロパティ」をクリックする

2 「インターネット プロトコル バージョン4(TCP/IPv4)」をダブルクリックする

「次のIPアドレスを使う」を選んでIPアドレスとサブネットマスクを設定してください。(すでに値が設定されているときは、 設定を戻せるようにその値をメモに残しておくことをおすすめします。)

IPアドレス:

「192.168.1.10」を入力してください。(本機のIPアドレスとは異なるアドレスを設定します。)

サブネットマスク:

「255.255.255.0」を入力してください。

③「OK」をクリックする

ネットdeナビを起動する



ヘルプ画面が表示されます。

^{ネット@ナビ編} ネットdeナビ設定を行う

「メール録画予約機能」を設定する

項目にカーソルを合わせると機能の説明が表示されます。

以下の「メール録画予約機能の設定」をご覧ください。

設定が終わったら、「登録」をクリックする 確認画面が表示されるので、「OK」をクリック

- ・ 確認回面が表示されるので、「UK」をクリック してください。
- ネットdeナビの操作方法は、以下のホームページをご覧ください。

http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/

メール録画予約機能の設定

メール録画予約機能	メール録画予約機能を利用するか どうかを設定します。
メール予約パスワード	予約メールとして判別するための パスワードを設定します。
POP3 サーバアドレス	ご 利 用 の プロバイダ 一 の POP3 サーバーアドレスを設定します。
POP3 ユーザー名	ご利用のプロバイダーのPOP3 サーバーにアクセスするときの ユーザー名を設定します。
POP3 パスワード	ご利用のプロバイダーのPOP3 サーバーにアクセスするときのパ スワードを設定します。
APOP	APOPを使うかどうかを設定します。
POP3アクセス間隔	5~120分の間で設定します。
メール録画予約時 アドレスフィルタリング	予約メールのフィルタリングを するかしないかを設定します。
フィルタアドレス	フィルタリングで受け付ける予約 メールのアドレスを設定します。

メール通知機能	 メール録画予約が完了したときの 通知方法を設定します。 「指定アドレスへ通知」: 「メール通知用の指定アドレス」 で設定したアドレスへメールで 通知します。 「送信元アドレスへ通知」: メール録画予約に使用したアドレスへメールで通知します。 「指定アドレスと送信元アドレス へ通知」: 両方のアドレスへメールで通知 します。
失敗しそうな予約の 通知	録画に失敗しそうな予約をメール で知らせるかどうかを設定します。 (本機能は目安です。失敗しそうな 予約すべてをお知らせするもので はありません。)
おまかせ自動予約の 通知	「おまかせ自動録画」の録画予約を メールで知らせるかどうかを設定 します。
SMTPサーバ アドレス	SMTPサーバーのアドレスを設定 します。
SMTPサーバ ポート番号	SMTPサーバーのポート番号を設定 します。
SMTP サーバ認証	SMTPサーバーの認証方法を設定 します。
SMTP ユーザー名	SMTPサーバーのユーザー名を設 定します。【SMTPサーバー認証】が 【ユーザー設定】のときのみ有効です。
SMTP パスワード	SMTPサーバーのパスワードを設 定します。【SMTPサーバー認証】が 【ユーザー設定】のときのみ有効です。
メールアドレス	プロバイダーのメールサービスの メールアドレスを設定します。
メール通知用の指定 アドレス	メール録画予約の完了をお知らせ するメールアドレスを設定します。
スの出の記白	

その他の設定

MACアドレス MACアドレスを表示します。

ご利用のプロバイダーによっては、メール予約 ができない場合があります。

- ルーターによっては、DHCPによって割り振られる IPアドレスが頻繁に変わる場合があります。
- プロキシが設定されていると、アクセスできな い場合があります。
- 本機側が動作中のときは、ネットdeナビが操作 できても設定できない場合があります。
- メール予約設定は本機からも設定できます。
 詳しくは取扱説明書の「メール予約設定」
 174
 をご覧ください。

2

3

パソコンを使って録画予約する



録画予約を確認するには

登録済みの録画予約が表示されるので、ご確認くだ さい。

録画予約を変更するには

変更したい録画予約をクリックしてください。手順 3へ進んでください。



- 3 各項目をクリックして、録画予約の詳細 を設定する
 - 各項目については、右記をご覧ください。
- ⊿ 「登録」をクリックする



録画予約の設定項目

 設定または変更できる項目は、録画予約の設定により異なります。

 予約名:
 予約名を設定します。

 CH:
 放送の種別を設定します。

 チャンネル番号:
 チャンネル番号を設定します。

 日付:
 日付を設定します。

 毎予約設定:
 毎週/毎日予約を設定します。

- 時間:
 録画予約の開始時刻と終了時刻を設定します。

 ます。
 マーキョン・マーキョン・マーキョン・マーキョン・マーキョン・マート・
- 記録先: 録画するメディアを設定します。

フォルダ設定: フォルダを設定します。 (記録先がHDDと通常録画用USB-HDDの 場合のみ)

- 品質: 録画品質(録画モード、画質)を設定します。
 DR: 設定項目なし
 AVC: AF~AE、AT 4.7 GB~AT 50 GB
 標準: XP~EP、AT 4.7 GB
- **映像選択**: 複数の映像を含む番組から記録したい映像 を選択します。**
- **音声選択:** 複数の音声を含む番組から記録したい音声 を選択します。^{*}
- ※本機で番組表から録画モードを【AF】~【AE】または【XP】 ~【EP】で録画予約した番組のみ変更できます。

- 記録先が通常録画用USB-HDDの場合、「品質」
 を標準に設定できません。
- ネットdeナビでは【持ち出し用録画】、【バック アップ設定】を設定できません。

^{ネット@ナビ編} eメールで録画予約する

1 eメールの送信先(To:)を入力する

・「メール録画予約機能の設定」163 で設定した「メールアドレス」を入力してください。

2	eメールの本文に、録画予約の内容を入力する	
	open password prog add 20151219 1900 I </th <th>D 2000 D011-1 DR H1 EY M2S 7 8 9 10 1 1</th>	D 2000 D011-1 DR H1 EY M2S 7 8 9 10 1 1
	 ・ 文字はすべて半角で入力してください。また、それぞれ ・ お使いのメールソフトウェアや携帯電話に、録画予約 ① open 予約メールの先頭に入れてください。 ② メール予約パスワード 「メール録画予約機能の設定」 167 で設定したパスワー 	 1の項目の間には、半角スペースを1つずつ入力してください。 メールの定型文を登録しておくと便利です。 ④ 録画モード 録画モードを入力してください。 DR / AF / AN / AS / AL / AE / XP / SP / LP / EP 通常録画用USB-HDDに録画する場合は、DR~AE
	ドを入力してください。 ③ 固定文字 「prog」と入力してください。 ④ 本機の操作	 ⑩ 録画先 HDD: H1 USB-HDD: U1~U8 ブルーレイディスク: B1
	予約登録:add 予約削除:del 予約確認:list 残量確認:remain	 予約方法 番組表予約: EY 時刻指定予約: EN 番組表予約にすると、「⑥録画開始時刻(時)(分)」で入
	 ・	 ・時刻指定予約にすると、「⑥録画開始時刻(時)(分)」と 「⑦録画終了時刻(時)(分)」の時刻で録画予約します。
	00~23(時) 00~59(分) ⑦ 録画終了時刻(時)(分) 00~23(時) 00~59(分)	129 毎週/毎日録画 毎日: EVERY 火〜土: T2S 月〜十: M2S
	 ⑧ 録画チャンネル 地上デジタル: DXXX-X BSデジタル: BSXXX CSデジタル: CSXXX • 「XXX」はチャンネル番号です。地上デジタルの「-X」 は枝番号です。枝番号があるときは、枝番号まで正し く指定してください。枝番号を指定しないと、意図し 	月~金: M2F 毎週日: SUN 毎週月: MON 毎週火: TUE 毎週水: WED 毎週木: THU 毎週金: FRI
	ない放送が予約されることがあります。	毎週土: SAT • 単体の予約をするときは、入力しないでください。

3 eメールを送信する

● アルファベットは大文字、小文字のどちらも使えます。
 ● 改行して2行目に予約名を入れることができます。

お使いのメールソフトウェアによっては、1行目が長いと改行されてしまい、予約内容が正しく認識されないことがあります。

予約メールの受信

本機は、一定時間(「ネットdeナビ設定」の「POP3アクセス 間隔116Fで設定した時間)の間隔で、POPサーバーから 予約メールを受信します。

録画予約完了メール

本機が予約メールを受信すると、録画予約の完了または録 画予約の失敗の通知をメールで受信できます。 以下の設定 を行ってください。163

- 「メール通知機能」を「指定アドレスと送信元アドレスへ 通知」、「送信元アドレスへ通知」または「指定アドレスへ 通知|に設定する。
- 「メール通知機能」を「指定アドレスと送信元アドレスへ 通知|または「指定アドレスへ通知|に設定した場合は、 「メール通知用の指定アドレス」に録画予約完了メールを 受け取るメールアドレスを入力する。

録画予約ができたときは

次のようなメールで、録画予約の内容が通知されます。 以下は、DBR-Z620の例です。



mailtoとは、mailtoを選んで決定すると、かんたんに

予約を削除するメールが作成できる機能です。ただし、 mailto機能に対応した携帯電話またはメールソフトウェア であることが必要です。

録画予約に失敗したときは

録画予約ができなかった理由が通知されます。

お知らせ

- 下の場合、メールでの録画予約はできません。 録画開始時刻が予約メールの受信時刻から 15分以内のとき
 - 録画時間を8時間以上に設定しているとき
- 本機側でナビ画面などの表示中は、メールの 送受信ができません。

eメールで録画予約の設定を確認する

eメールの本文を以下のように入力すると、録画予約の設定 を確認できます。

open password prog list I d e5



表示レイアウト (ロング)

- お知らせ ▶ 末尾の「表示レイアウト」と「詳細」、「予約数」は 省略できます。
 - ●「Ⅰ」(エル)を入力した場合は、1行表示が長く 表示され、省略すると改行された短いリストが 表示されます。
 - ●「d」を入力した場合は、「録画予約」の詳細が表示 され、省略すると簡略されたリストが表示され ます。
 - [e]を入力した場合は、「e」に続けて数値を入力 することで、1回のメールで確認可能な予約 (録画情報)数を指定できます。指定可能な数値は 1~9です。ただし、情報量が多いときには、 指定された数値より少ない予約数しか得られない ときがあります。

eメールで残量を確認する

eメールの本文を以下のように入力すると、HDDの残量を 確認できます。

open password prog remain

残量

^{宅外配信編} 宅外配信の設定をする

スマートフォンやタブレットなどを 本機に登録する(ペアリング)

宅外配信のためには、本機とスマートフォンやタブレットなどを事前に同ーホームネットワークに接続しておき、スマートフォンやタブレットなどを本機に登録しておく必要があります。

≫ 準備

- 本機とネットワークを接続しておく 53
- ネットワークの接続設定をしておく 93
- ネットワーク連携設定をしておく13
- 本機とスマートフォンやタブレットなどを同一ホーム ネットワークに接続しておく
- スマートフォンやタブレットなどに宅外配信対応アプリ をダウンロードしてインストールしておく
- 1 スマートフォンやタブレットなどで宅外 配信対応アプリを起動する

2 宅外配信対応アプリの画面に従い、本機 に登録する

- 本機に対応した宅外配信用アプリに関しては、当社 ホームページでご確認ください。
 http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/
- アプリ側から見た本機の表示名は、デバイスネームとなります。本機のデバイスネームは、 2015年
 押してから、【設定】→【本体設定】→【ネットワーク設定】→【ネットワーク連携設定】→【デバイスネーム】で確認できます。

めびで ● ペアリングは最大6台まで可能です。

- 再ペアリングせずに利用できる期間は3ヶ月となります。
- ペアリングした子機の登録台数とペアリング有効 期間は、次世代放送推進フォーラム(NexTV-F) により公開された「デジタル放送受信機における リモート視聴要件」に従っています。

宅外配信リストを確認する

宅外配信のために本機に登録してあるスマートフォンや タブレットといった機器が宅外配信リストから確認できます。

 アメニーを押して、▲·▼·◀·▶で【設定】

 「本体設定】を選んで 認 を押す

- 2 ▲·▼· ◀·▶で【ネットワーク設定】 → 【宅外配信リスト】を選んで 2000を押す
 - 宅外配信リストが表示されます。ただし、1台も登録 されていない場合は確認画面が表示されますので 【了解】を選んできを押してください。

宅外配信リストから機器の登録を解除するには

- ●宅外配信リストを表示中に、▲·▼で削除したい機器を選ぶ
- 2 ▶で【削除】を選んで を押す
- 3 確認画面が表示されるので▲·▼で【はい】を選ん で

登録機器を全削除する

宅外配信リストから登録機器を全て削除することができます。

- アメニーを押して、▲·▼·◀·▶で【設定】

 「本体設定】を選んで継を押す
- 2 ▲·▼· ◀· ▶ で 【その他】 → 【初期化】 → 【宅外配信設定初期化】を選んで 翻 を押す
 - 確認画面が表示されるので、▲・▼で【はい】を 選んで 響を押してください。
 - 登録してある機器がすべて削除されます。再度、 宅外配信するには再登録が必要です。
 - 機器が1台も登録されていなくても、【宅外配信 設定初期化】は可能です。

外出先から番組を見る

≫ 準備

- 本機とネットワークを接続しておく 53
- ネットワークの接続設定をしておく 93
- ネットワーク連携設定をしておく 13子
- •スマートフォンやタブレットなどに宅外配信対応アプリをダウンロードしてインストールしておく
- •スマートフォンやタブレットなどから宅外配信用に本機を登録しておく203

1 スマートフォンやタブレットなどで宅外配信対応アプリを起動する

2 宅外配信対応アプリの画面に従い、本機の番組を再生する

 本機に対応した宅外配信用アプリなどについて、詳しくは当社ホームページでご確認ください。 http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/

● 宅外配信は2台以上に同時配信できません。また、宅外配信は宅内での配信や持ち出し用番組のダウンロードと 同時に行うことができません。 ● 以下の番組またはプレイリストは、宅外配信できません 標準画質で録画された番組 ディスクに録画された番組 チャプター編集を行った番組、およびその番組から作成されたプレイリスト 「おまかせプレイリスト」により作成されたプレイリスト 他機で編集してから本機へダビングしてきた番組 ● 以下の場合、変換配信またはライブ配信を伴う宅外配信はできません。 本機で録画モードを標準で録画中 ● 以下の場合、宅外配信はできません。 本機でBDMVディスク、AVCHDディスク、写真を再生中 ▶ 宅外配信はネットワーク回線状況が悪いと視聴しづらいことがあります。 その際は、アプリ側で配信中の番組の 画質を下げることで状況が改善されることがあります。

商品のお問い合わせに関して



©2016 Toshiba Visual Solutions Corporation 無断複製および転載を禁ず

東芝映像ソリューション株式会社

〒210-8543 神奈川県川崎市川崎区駅前本町25-1

*所在地は変更になることがありますのでご了承ください。